



ICT活用の好事例2025【教科用】

徳島県GIGAスクール構想推進本部高等学校部会



教科・科目・単元	保健体育・保健・現代社会と健康「飲酒と健康」
活用場面	アンケート結果を用いたグループ活動
活用ツール	Microsoft Forms
活用方法	アンケートを実施し、その結果を電子黒板に映してクラス全体で共有する。
活用の目的	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の知識や理解の状況をクラス全体で共有し、グループ活動や全体発表を活性化させる。 生徒の状況を教師が把握し、次時の授業計画に反映させる。
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 結果がリアルタイムで数値化、グラフ化されるため、思考力や表現力の向上が期待される。 自己や他者の課題が明確となり、主体的に活動する学習場面を設定しやすくなる。

《本時の展開》

飲酒についての意識調査

20歳未満の飲酒の危険性
についての学習

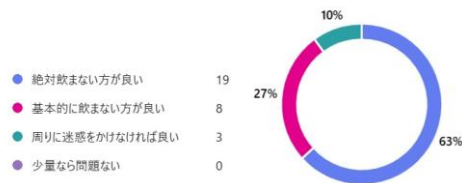
飲酒に関する法律や依存性
についての学習

適切な行動選択についての学習

《活用の様子・ワークシート》

結果について、数値化やグラフ化することで生徒の興味関心が深まる。

5. 20歳未満の飲酒についてあなたの考えに近いものはどれですか？



※飲酒についての意識調査（学習前）

活用者・報告者の声

- アンケート結果から他者の考えや意見を知ること、積極的に発言し、効果的なグループ活動を行っていた。
- 学習前後に意識調査アンケートを実施し、その結果を見ることで、自分や他者の考え方の変化を共有することができ、振り返りの活動が充実していた。
- 1人1台端末や電子黒板、Microsoft Forms等の不具合があった場合、それに対応するための対策が必要であり、その対処法も含めた授業計画を立てておきたいと感じた。